

真理子先生の

女性の^とカタ



伊藤 真理子

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

経口避妊薬（OC） 上

あなたが今妊娠を望んでいなくて、出産の経験がないなら避妊の方法として低用量経口避妊薬（OC）をおススメしたいと思います。

最も優れた避妊方法

OCは口から取り入れるホルモンの薬で、以前からピルと呼ばれ親しまれてきました。正しく服用すれば100パーセン

トに近い避妊効果が期待できます。希望しない妊娠を避けるには最も優れた避妊方法の1つといえるでしょう。

排卵、着床を防ぎます

OCには合成された「卵ぼうホルモン（女性ホルモン）」と「黄体ホルモン」が含まれます。脳下垂体に働きかけ、卵巣で卵を成熟させるためのホルモンの分泌を抑えます。卵は育ちませんから必然的に排卵も起こりません。

さらに子宮頸管^{けいがん}に働いて精子の侵入を防いだり、子宮内膜を変化させて着床しにくい状態にも

します。

飲み方は簡単

飲み方はいたって簡単で1日1回、1錠を毎日忘れずに飲むだけです。

OCのタイプとしては28錠タイプと21錠タイプがあります。21錠タイプは21日ピルを続けて飲み終わり、数日で月経様出血があります。

28日タイプは飲み忘れなく毎日飲む習慣を作るため、7日間ホルモンの含まれないプラセボ（偽薬）と呼ばれる錠剤を飲みます。

「買う」より「処方」

「ピルを買う」という

言い回しをされる方も多いですが、私はあくまで処方という気持ちで皆様に差し上げています。一人ひとりの話をうかがってみますと、飲み間違えなどに気づく場合も多いからです。

安心のため見直しを

「医師による処方を受けなくてはならないから面倒」「いつも窓口で薬をもらうだけ」という方でも、きちんと一度は見直しされたら安心かもしれませんね。

